



2021年2月4日

各位

会社名 プロパティエージェント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中西 聖
 (コード番号 3464、東証第一部)
 問合せ先 取締役 岩瀬晃二
 (TEL. 03-6302-3627)

2021年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月4日開催の取締役会において、2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想を下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期業績予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年11月5日公表)	百万円 24,200 ～25,000	百万円 1,900 ～2,000	百万円 1,550 ～1,650	百万円 950 ～1,010	円 銭 131.17 ～139.45
今回修正予想(B)	27,000	2,000	1,650	1,010	139.21
増 減 額 (B-A)	2,800 ～2,000	100 ～—	100 ～—	60 ～—	
増 減 率 (%)	11.6 ～8.0	5.3 ～0.0	6.5 ～0.0	6.3 ～0.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	22,674	1,903	1,545	954	133.87

[修正の理由]

当事業年度の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの収束時期が不透明な状況下から、業績に及ぼす影響を明確に算定することが困難な状況のため、レンジ形式により開示しておりましたが、2021年3月期第3四半期が経過し、想定していた最低のシナリオでの業績推移とはならなかった状況にあります。足許では、新型コロナウイルスの感染拡大の第3波により、2回目の緊急事態宣言が発令されており、未だ新型コロナウイルスの感染拡大の収束が見えず、先行き不透明であることに変わりはないため、油断は出来ない状況にあります。このような状況においても、順調に事業は進捗しており、特に現在注力している中古収益不動産マッチング事業は順調に業容を拡大しております。そのため、当該事業を加味した上で、物件ごとの資金調達期間や粗利額・粗利率、在庫ポートフォリオ(来期物件ラインナップ)の調整、販売による資金回収額等を、総合的に勘案して全体的な販売戦略の見直しを行い、これと2021年3月期第3四半期までの最低シナリオからの上振れ分を反映し、レンジ形式での開示を止め、一つのラインでの業績予想とする修正をいたしました。

この結果、売上高予想を27,000百万円、営業利益予想を2,000百万円、経常利益予想を1,650百万円、当期純利益予想を1,010百万円に修正いたしました。

なお、今後も新型コロナウイルスの感染拡大の影響が出た場合には、適切な情報開示を行っていく方針であります。

※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上